報道資料

奈良市
NARA CITY Old History, New Discovery.

日付	令和 8 年 11 月 19 日（木）
担当課	産業政策課
電話番号	0742-34-4741

Press release

ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングの寄附募集を開始
～奈良の魅力を高める起業家の挑戦を応援しませんか？～

奈良市では「ふるさと起業家支援事業」として、新たな事業に挑戦する起業家を、ふるさと納税型クラウドファンディングの仕組みを通じて支援しています。

令和 8 年 11 月 18 日（水）より、【Repattory】と【6 FARM】の 2 者がふるさと納税を活用したクラウドファンディングに挑戦します。

1．クラウドファンディングに挑戦する起業家とプロジェクト概要

（1）Repattory　澤井　りえ　氏

｜プロフィール

3 人の子どもを育てながらフルタイムで働く中で、毎日の食事づくりに悩んだ経験から、家庭料理を支える仕組みづくりを志し、2020 年に Repattory を創業。プロの料理人の「段取りの技術」に着目して開発した「タイムラインレシピ®」を活用し、オンラインクッキング事業を展開している。



｜プロジェクト

一人で抱える家庭料理を、みんなで支える家庭料理に。
「家庭料理ナビゲーションキット」プロジェクト

献立を考える、買い物をする、複数品を調理する段取りを考えるなど、毎日の家庭料理には多くの判断や作業が伴います。こうした負担を一人で抱えず、みんなで支えられる仕組みを目指し「家庭料理ナビゲーションキット」の開発・商品化に取り組みます。

※「家庭料理ナビゲーションキット」とは
食材を届けるミールキットや単なるレシピ集ではなく、献立・買い物・調理順から保存方法や食べ方までをナビゲートし、複数日分の食事づくりをサポートするデジタル商品です。

｜寄附金の使い道

「家庭料理ナビゲーションキット」のコンテンツ開発やシステム整備に活用します。

｜目標寄附金額
150 万円

｜プロジェクトページ
https://www.furusato-tax.jp/gcf/5948

（2）6 FARM　渡辺　美咲　氏

｜プロフィール
飲食店を経営する中、知人からもらった「古都華」の美味しさに感動したことをきっかけに、いちご農家を志す。2 年間の修行を経て、2022 年にいちご農家として就農し、完熟のタイミングを見極めて収穫するこだわりの「完熟古都華」を栽培。「古都華」を全国ブランドにすることを目指し、地域内外のイベント出店や出張いちご狩り、地域の事業者とのコラボレーション、SNS 発信など様々な取り組みを行っている。


▲写真左から渡辺美咲氏、渡辺邦彦氏

｜プロジェクト
奈良の完熟いちご「古都華」をきっかけに、人が集い、つながる。
新しい交流拠点をつくりたい！
奈良市大和田町で奈良県産ブランドいちご「古都華」を育てる 6FARM。今回のクラウドファンディングでは、農園近くの古民家を改修し、新たな拠点として整備します。「古都華」をきっかけに奈良に訪れ、地域の魅力を知り、好きになってもらう。そんな人の流れを生み出し、人と地域がつながる新たなにぎわいの創出を目指します。

｜寄附金の使い道
古民家の改修費、キッチントレーラーの導入費、駐車場の整備費など、古民家に人が集い、交流できる場所へと整えるために活用します。

｜目標寄附金額
400 万円

｜プロジェクトページ
https://www.furusato-tax.jp/gcf/5949

２．寄附金募集概要

・寄附募集期間　令和 8 年 11 月 18 日（水）～令和 9 年 2 月 15 日（月）
・掲載サイト　　ふるさとチョイス（ガバメントクラウドファンディング®）
・寄附方法　　ふるさとチョイスの各プロジェクトページからオンラインで受付。

※ふるさと納税制度を活用した支援となるため、奈良市内の方による寄附の場合、返礼品の贈呈は行っておりません。

３．ふるさと起業家支援事業について

奈良市は起業家支援の一環として、令和 3 年度より市内で新たな事業に挑戦する起業家をふるさと納税型クラウドファンディングの仕組みを用いて支援を行っています。ふるさと納税制度を活用することで寄附（資金）が集まりやすい環境や、実施事業を PR する場として活用してもらえるように設計しており、集まった寄附金を実施事業者へ交付します。
令和 8 年度も多数の事業者から応募があり、審査委員会での選考の結果、【Repattory】及び【6 FARM】が挑戦起業家として選定されました。